

中堅教員（学校のミドルリーダー）の学校では

小学校

働き方改革に「MetaMoJi Classroom」を活用



長期休業中の勤務区分を場所を問わずリアルタイムで操作できるようにした。自分のスマホからの操作で簡単に勤務の変更ができる上に、学校にいる日直にも**すぐ変更が分かる**。

さらに、学校へ連絡する手間や遠慮がなくなり、急な休暇も取得しやすくなった。また、全員が集まる機会の少ない長期休業中に、**周知したい内容を伝える**こともできた。

働き方改革を議題とした校内研修①

中学校



【研修内容】

- ①4月「働き方改革の必要性」の研修（校長より）
- ②6月 第1回「働き方改革推進委員会」**職員研修** → アンケート
- ③8月 アンケート結果より、**ワークショップ**開催

【決定したこと】

- ◎毎週木曜日の日課の見直し
→「すいすい帰る木曜日」
- ◎職員朝会、職員会等の会議の見直し
- ◎保護者への協力依頼の周知文書

中学校

働き方改革を議題とした校内研修②



①校務分掌の見直し

- ・各分掌が適正に機能しているかの検討
- ・1つの校務分掌に仕事の偏りがいないかどうかの検証

②学年ノーマルデーの設定

特別支援学校

働きやすい職場づくり

- ①「ありがとう」、「お世話になりました」、「何かできることはありませんか」など言葉に出してお互いに声を掛け合う。
- ②日頃から声を掛け合うことで、困ったことも相談しやすくなる。

高校

アンケートのICT活用（デジタル化）

校務、授業で**Microsoft Forms** を活用し、各種アンケート調査や**双方向型の授業**を実施。

学校のミドルリーダーとして、働き方改革の具体案等を提案していただきました！